

脳ドックの ご案内

【脳ドック(頭部MRI、MRA)について】

脳ドックの目的は、脳の異常を自覚症状が出現する前に把握し、重大な病気の発症を未然に防ぐことにあります。

当院の脳ドックは、MRI装置を用いて脳の断層像を撮影し、高血圧症などの生活習慣病によって生じた脳の慢性的なダメージ(慢性虚血性変化や微小出血)、過去の脳梗塞などを検出します。また、脳の血管を映し出し(MRA)、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の有無、脳梗塞の原因となる脳動脈狭窄※などもあわせて評価します。

※発症直後の脳梗塞や認知症の評価は、脳ドックの項目には含まれておりません。

【頸動脈超音波検査(オプション)について】

脳梗塞の原因の一つに頸動脈狭窄(動脈硬化などにより血管の内腔が狭くなった状態)があります。当院では、MRI検査のオプションとして頸動脈の超音波検査を行い、動脈壁の不整や狭窄の有無を調べることができます。検査は頸部にゼリーを塗って、プローベと言われる検査装置をあてるものです。高度の頸動脈狭窄は、脳梗塞予防のため薬物治療や外科手術の対象となることがあります。

※ご希望の方は、脳ドック検査にあわせて事前にお申し込みください。

【料金】

脳ドック(頭部MRI、MRA)	21,670円(税込み)
頸動脈超音波	3,850円(税込み)

※脳ドックの料金は、各企業により自己負担金は異なります。

※何らかの自覚症状がある方はドックではなく、脳神経内科や脳外科を受診してください。

※脳神経内科、脳外科通院中の方はかかりつけ医でご相談ください。

【MRI検査前の注意事項】

※以下に該当する場合、検査をお受けできません。

心臓ペースメーカー、心臓人工弁、人工内耳、義眼の体内留置
刺青、アートメイク(アイライン・アイブロウ)・ジェルネイル、閉所恐怖症、
歯の矯正中

※以下に該当する場合、MRI可能かどうか必ず主治医に確認をお願いします。

体内に金属が留置されている方(脳クリップ、胃・腸クリップ、プレート、人工
関節、ステント、CVポート、避妊リング)妊娠あるいは妊娠の可能性のある方

※歯のインプラント挿入の場合、画像の歪み、診断への影響がある事があります。

※指輪を取り外すことができない場合は、実施できません。

【MRI検査当日】

※以下のものは全て取り外して頂きます。

貴金属、時計、指輪、ネックレス、ヘアピン、イヤリング、ピアス、眼鏡、貼り薬
補聴器、義歯、コンタクトレンズ ⇒ケースの持参をお願いします。
金属のついている下着(ブラジャー、ボディスーツ、ヒートテック素材)

※磁気の影響を受けるものは持ち込みができません。

携帯電話、磁気カードなど

濃いアイライン、アイシャドウ、マニキュア ⇒拭き取りをお願いします。

【検査結果】

脳ドック検診結果票として、後日郵送させていただきます。

総合所見、指導区分の結果により要受診の場合は、

二次健診の受診をお受けください。

ご予約は、健診センターまでご連絡ください。